

令和8年度予算

期待を込め、賛成全員で可決

3月定例会には、令和8年度一般会計予算ほか4特別会計予算および3企業会計予算案が提出され、原案のとおり賛成全員で可決しました。そのほか、条例改正16件、令和7年度一般会計ほか6会計補正予算、副町長の人事案件についても、すべて賛成全員で可決しました。また、一般質問には、6議員が登壇しました。

エアポートシティを
目指して

令和8年第1回定例会を、3月3日から3月16日までの14日間の会期で開催しました。本会議初日と2日目は、企業誘致を推進するための条例改正や、将来の開発に備えた基金条例を新設するなど、エアポートシティ構想の実現に向けた議案をはじめ、令和8年度一般会計予算を含む議案第1号から第35号について、町から提案理由の説明がありました。新年度予算は議員全員で構成する予算審

査特別委員会を設置し、詳細な審査を行うこととしました。6日と10日に行われた一般質問には、6名の議員が登壇し、町が取り組むべき課題について活発な質問がありました。

9日は、第13回100条調査特別委員会を開催し、調査報告書の内容を確認した後、委員会としての調査を終了する旨について議論しました。

11日から12日にかけて行われた予算審査特別委員会では、新年度予算について詳細な質疑を行い、中でも一般会計予算は限られた財

源の中で、費用対効果や町が直面する課題の解決にどのように取り組んでいくのかを、町民の立場に立ち、厳しく審査しました。

13日は、議案第1号から第27号までの質疑を行いました。

最終日は、議案第1号から第27号までの討論・採決を行った後、新年度予算にかかる予算審査特別委員会における審査結果についての委員長報告に続き、討論・採決を行いました。各会計の新年度予算に対する反対討論はなく、2議員が賛成討論を行いました。

効率的な行政運営を

新年度の一般会計予算の総額は、86億8366万5千円で、前年度より1億6818万6千円の減額(前年度比1.9%減)となりました。主な要因は、住民票や税の情報などを扱う基幹業務システムの標準化事業にかかる委託料や、防災行政無線固定局設置工事、道路舗装工事費などの減額によるものです。

副町長の選任に同意

副町長の後任人事について、採決の結果、有限会社ティ・ティ・エス前常務取締役で中地区在住の佐藤正樹氏(66歳)の選任に賛成全員で同意しました。



副町長 佐藤 正樹氏

令和8年度各会計予算

(千円以下省略)

区分	令和8年度	令和7年度	増減率		
一般会計	86億8,366万円	88億5,185万円	-1.9%		
特別会計	学校給食センター事業	2億1,118万円	2億2,027万円	-4.1%	
	国民健康保険事業	18億7,210万円	18億8,592万円	-0.7%	
	介護保険事業	17億3,659万円	17億2,415万円	0.7%	
	後期高齢者医療	3億560万円	2億5,254万円	21.0%	
公営企業会計	病院事業	収入	30億7,415万円	30億456万円	2.3%
		支出	30億7,415万円	30億456万円	2.3%
	水道事業	収入	3億9,556万円	4億293万円	-1.8%
		支出	3億6,657万円	3億4,863万円	5.1%
	農業集落排水事業	収入	1億7,357万円	1億5,978万円	8.6%
		支出	1億7,357万円	1億5,978万円	8.6%

※企業会計は収益的予算のみ記載



新入生たちの新しい生活が始まる

2月臨時会

令和8年第1回臨時会を2月17日に開催しました。専決処分2件と補正予算2件について審議を行い、全員賛成で承認・可決しました。

(審議結果は5頁に掲載)

(審議結果は6-7頁に掲載)

また、100条調査特別委員会の委員長報告を受け、議会として委員会の調査終了を議決しました。これに伴い、議会としての意思を示す決議の発議案が提出され、原案どおり可決しました。

(100条調査特別委員会は14頁に掲載) 最後に、人事案件の追加議案が提出され、町長からの提案理由説明後、質疑や討論を省略し、採決を行いました。